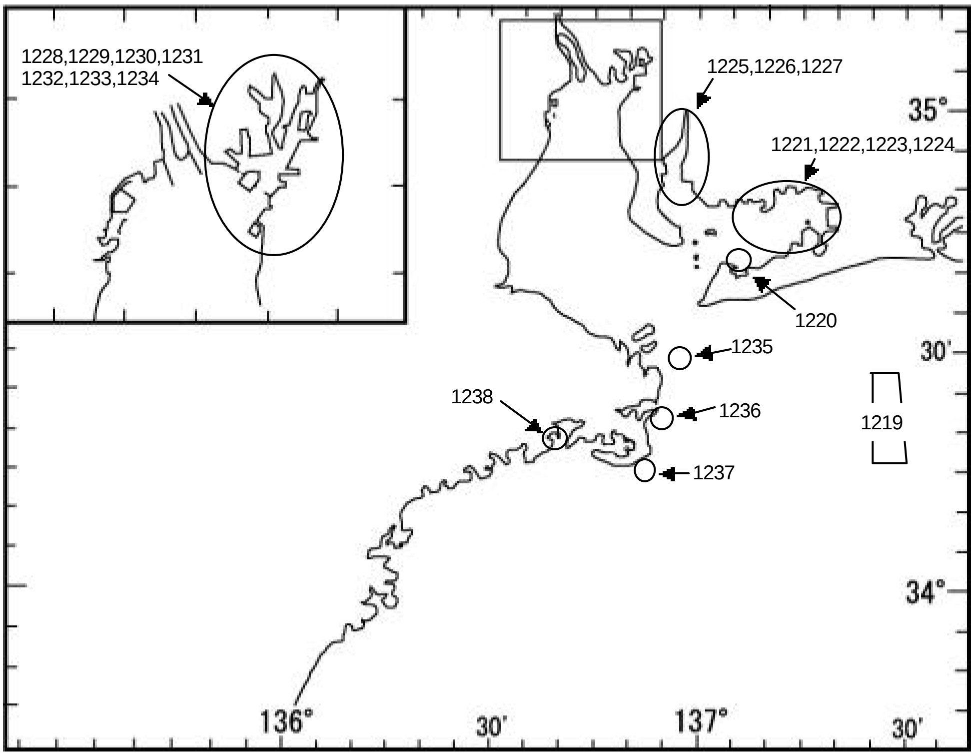
四管区水路通報第４６号

平成１３年１１月２８日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第四管区海上保安本部

＝＝＝

第１２１９項	本州南岸	遠州灘・・・・・・・・・・・・・	海底線状況調査
第１２２０項	本州南岸	渥美湾、福江港東方・・・・・・	防波堤改修工事等
第１２２１項	本州南岸	三河港南部・・・・・・・・・・・	灯台設置
第１２２２項	本州南岸	三河港・・・・・・・・・・・・・	灯付浮標修理作業
第１２２３項	本州南岸	三河港・・・・・・・・・・・・・	灯浮標機器取替工事
第１２２４項	本州南岸	三河港、三谷漁港・・・・・・・	桟橋補修工事
第１２２５項	本州南岸	衣浦港・・・・・・・・・・・・・	桟橋補修工事
第１２２６項	本州南岸	衣浦港・・・・・・・・・・・・・	水路測量
第１２２７項	本州南岸	衣浦港・・・・・・・・・・・・・	桟橋補修工事
第１２２８項	名古屋港	東航路・・・・・・・・・・・・・	水路測量
第１２２９項	名古屋港	東航路・・・・・・・・・・・・・	水路測量
第１２３０項	名古屋港	第２区・・・・・・・・・・・・・	桟橋等補修工事
第１２３１項	名古屋港	第３区・・・・・・・・・・・・・	潜水作業
第１２３２項	名古屋港	第４区・・・・・・・・・・・・・	流量調査作業期間延長
第１２３３項	名古屋港	第４区、第６区・・・・・・・・	磁気探査
第１２３４項	名古屋港	第５区・・・・・・・・・・・・・	防災訓練
第１２３５項	本州南岸	ハンス鼻沖・・・・・・・・・・	魚礁設置
第１２３６項	本州南岸	大王埼北方・・・・・・・・・・	魚礁設置作業
第１２３７項	本州南岸	大王埼南西方・・・・・・・・・	離岸堤工事等
第１２３８項	本州南岸	熊野灘、五ヶ所港・・・・・・・	地盤改良工事

＝＝＝



１３年１２１９項　　本州南岸　－　遠州灘　海底線状況調査

作業船「光進丸」及び海中ロボット（ＲＯＶ）で海底線埋設状況調査が実施される。

期　間　　平成13年11月29日～12月3日まで

区　域　　下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-26.8N　137-24.2E	34-27.0N　137-24.0E
(2)	34-26.8N　137-29.2E	34-27.0N　137-29.0E
(3)	34-18.8N　137-30.2E	34-19.0N　137-30.0E
(4)	34-18.8N　137-24.2E	34-19.0N　137-24.0E

備　考　　作業船は長さ最大1000mのケーブルに観測機器を備え付け、えい航する。

海　図　　Ｗ７０－Ｗ６１B

出　所　　四本部警備救難部

１３年１２２０項　　本州南岸　－　渥美湾、福江港東方　防波堤改修工事等

下記区域で防波堤改修工事及び掘下げ作業が実施される。

期　間　　平成13年12月10日～平成14年3月20日までの日出～日没

区　域　　下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-38-03N　137-07-11E	34-38-15N　137-07-00E
(2)	34-38-04N　137-07-17E	34-38-16N　137-07-06E
(3)	34-37-55N　137-07-20E	34-38-07N　137-07-09E
(4)	34-37-54N　137-07-14E	34-38-06N　137-07-03E

標　識　　作業区域には灯付浮標及び黄旗付竹竿を設置する。

備　考　　潜水作業を伴う。

海　図　　Ｗ１０５２－Ｗ１０５３

出　所　　蒲郡海上保安署

１３年１２２１項　　本州南岸　－　三河港南部　灯台設置

下記の灯台が設置される。

期　　間　　平成13年12月17日（予定）

名　　称　　三河港神野南防波堤灯台

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
位　　置	(1)　34-43-47N　137-16-30E	34-43-59N　137-16-19E

塗色及び構造　　赤色　塔形（プラスチック造）

灯　　質　　単閃赤光　毎5秒に1閃光

光　　度　　80カンデラ（ＬＥＤ）

光 達 距 離　　6.0海里

明　　弧　　全度

高　　さ　　地上から構造物の頂部まで9．4メートル（9.41）
平均水面上から灯火まで12メートル（12.25）
（地上から灯火まで9.2メートル）

海　図　　Ｗ１０５７B－Ｗ１０５２

出　所　　四本部灯台部

１３年１２２２項　　本州南岸　－　三河港　灯付浮標修理作業

下記区域で海況観測用ブイの修理作業が実施される。

期　間　　平成13年12月1日～平成14年1月31日までの0800～1700

区　域　　下記位置を中心とする半径30mの円内

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-44-23N　137-13-25E	34-44-35N　137-13-14E

標　識　　作業区域には黄灯付浮標を設置する。

備　考　　警戒船を配備する。

海　図　　Ｗ１０５７A－Ｗ１０５７B－Ｗ１０５２

出　所　　三河港長

１３年１２２３項　　本州南岸　－　三河港　灯浮標機器取替工事

下記9基の灯浮標の機器取替工事が実施される。

期　間　　平成13年12月12日,13日(予備日12月14日)の0900～日没

位　置　　下記9地点付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)三河港豊橋第一号灯浮標	34-43-37N　137-14-18E	34-43-49N　137-14-07E
(2)三河港豊橋第二号灯浮標	34-43-25N　137-14-23E	34-43-37N　137-14-12E
(3)三河港豊橋第四号灯浮標	34-43-39N　137-15-38E	34-43-51N　137-15-27E
(4)三河港豊橋第六号灯浮標	34-43-55N　137-16-57E	34-44-07N　137-16-46E
(5)三河港豊橋第八号灯浮標	34-43-42N　137-18-04E	34-43-54N　137-17-53E
(6)三河港豊橋第十号灯浮標	34-43-33N　137-18-53E	34-43-45N　137-18-42E
(7)三河港蒲郡第一号灯浮標	34-45-34N　137-12-49E	34-45-46N　137-12-38E
(8)三河港蒲郡第二号灯浮標	34-45-32N　137-12-59E	34-45-44N　137-12-48E
(9)三河港蒲郡第四号灯浮標	34-46-32N　137-13-11E	34-46-44N　137-13-00E

海　図　　Ｗ１０５７A－Ｗ１０５７B－Ｗ１０５２

出　所　　三河港長

１３年１２２４項　　本州南岸　－　三河港、三谷漁港　桟橋補修工事

下記地点で鋼管杭補修工事が実施される。

期　間　　平成13年12月1日～12月20日までの0700～1600

位　置　　下記地点付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-48-19.4N　137-15-08.0E	34-48-31.2N　137-14-57.2E

備　考　　潜水作業を伴う。

海　図　　Ｗ１０５７A

出　所　　三河港長

１３年１２２５項　　本州南岸　－　衣浦港　桟橋補修工事

2号地の昭和シェル石油前面の桟橋で鋼管杭補修工事が実施される。

期　間　　平成13年12月10日～12月28日までの0800～日没

位　置　　下記地点付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-50.3N　136-57.5E	34-50.5N　136-57.3E

備　考　　潜水作業を伴う。

海　図　　Ｗ１０５６
出　所　　衣浦港長

１３年１２２６項　　本州南岸　－　衣浦港　水路測量
亀崎ふ頭東側で水路測量が実施される。
期　間　　平成13年12月10日～11日（予備日12月12日～21日）までの日出～日没
区　域　　下記5地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-54-25N	136-58-29E	34-54-37N	136-58-18E
(2)	34-54-26N	136-58-36E	34-54-38N	136-58-25E
(3)	34-54-05N	136-58-37E	34-54-17N	136-58-26E
(4)	34-54-18N	136-58-28E	34-54-30N	136-58-17E
(5)	34-54-19N	136-58-28E	34-54-31N	136-58-17E

海　図　　Ｗ１０５６
出　所　　衣浦港長

１３年１２２７項　　本州南岸　－　衣浦港　桟橋補修工事
3号地南端で桟橋補修工事が実施される。
期　間　　平成13年12月10日～12月17日までの日出～日没
位　置　　下記地点付近

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-49-35N	136-55-48E	34-49-47N	136-55-37E

海　図　　Ｗ１０５６
出　所　　衣浦港長

１３年１２２８項　　名古屋港　－　東航路　水路測量
下記区域で水路測量が実施される。
期　間　　平成13年12月21日,22日(予備日12月23日～27日)の日出～日没
区　域　　下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-58-26.7N	136-48-40.8E	34-58-38.4N	136-48-30.2E
(2)	34-57-57.5N	136-48-17.3E	34-58-09.2N	136-48-06.7E
(3)	34-58-01.5N	136-48-09.9E	34-58-13.2N	136-47-59.3E
(4)	34-58-30.7N	136-48-33.4E	34-58-42.4N	136-48-22.8E

海　図　　Ｗ１０５５B
出　所　　名古屋港長

１３年１２２９項　　名古屋港　－　東航路　水路測量
下記区域で水路測量が実施される。
期　間　　平成13年12月21日,22日(予備日12月23日～27日)の日出～日没
区　域　　下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]		[世界測地系 WGS-84]	
(1)	34-58-53.7N	136-49-02.7E	34-59-05.4N	136-48-52.1E
(2)	34-58-24.5N	136-48-39.2E	34-58-36.2N	136-48-28.6E
(3)	34-58-28.5N	136-48-31.8E	34-58-40.2N	136-48-21.2E

(4)　34-58-57.7N　136-48-55.3E　　34-59-09.4N　136-48-44.7E
海　図　　Ｗ１０５５B
出　所　　名古屋港長

１３年１２３０項　　名古屋港　－　第２区　桟橋等補修工事
潮見ふ頭（9号地）BE桟橋及びドルフィンで補修作業が実施される。
期　間　　平成13年12月10日～平成14年1月25日（予備日平成14年1月26日～31日）までの日出～日没
区　域　　下記4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	35-03-16N　136-52-16E	35-03-28N　136-52-05E
(2)	35-03-17N　136-52-11E	35-03-29N　136-52-00E
(3)	35-03-22N　136-52-13E	35-03-34N　136-52-02E
(4)	35-03-21N　136-52-18E	35-03-33N　136-52-07E

備　考　　警戒船を配備する。
海　図　　Ｗ１０５５A
出　所　　名古屋港長

１３年１２３１項　　名古屋港　－　第３区　潜水作業
高潮防波堤知多堤で潜水作業による生物調査が実施される。
期　間　　平成13年12月16日(予備日12月17日)の日出～日没
位　置　　下記地点付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-59-12N　136-50-05E	34-59-24N　136-49-54E

海　図　　Ｗ１０５５A－Ｗ１０５５B
出　所　　名古屋港長

１３年１２３２項　　名古屋港　－　第４区　流量調査作業期間延長
（四管区水路通報　13年　41号　1122項　削除）
下記区域の作業船及びラジコンボートによる流量調査作業は期間を延長して実施されている。
期　間　　平成13年12月20日まで（内1日）の日出～日没
区　域　　下記2地点を結ぶ線上付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	35-04-29N　136-50-46E	35-04-41N　136-50-35E
(2)	35-04-32N　136-51-07E	35-04-44N　136-50-56E

海　図　　Ｗ１０５５A
出　所　　名古屋港長

１３年１２３３項　　名古屋港　－　第４区、第６区　磁気探査
下記区域で磁気探査が実施される。
期　間　　平成13年12月1日～平成14年1月31日までの日出～日没
区　域　１　下記4地点により囲まれる区域

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-59-49.5N　136-49-29.2E	35-00-01.2N　136-49-18.5E
(2)	34-59-47.4N　136-49-33.1E	34-59-59.1N　136-49-22.4E

(3)　34-59-39.6N　136-49-26.9E　　34-59-51.3N　136-49-16.2E
(4)　34-59-41.8N　136-49-22.9E　　34-59-53.5N　136-49-12.2E
２　下記4地点により囲まれる区域
(5)　34-59-38.0N　136-49-20.3E　　34-59-49.7N　136-49-09.6E
(6)　34-59-36.0N　136-49-23.9E　　34-59-47.7N　136-49-13.2E
(7)　34-57-05.3N　136-47-22.1E　　34-57-17.0N　136-47-11.5E
(8)　34-57-07.5N　136-47-18.5E　　34-57-19.2N　136-47-07.9E
備　考　　警戒船を配備する。
海　図　　Ｗ１０５５A－Ｗ１０５５B
出　所　　名古屋港長

１３年１２３４項　　名古屋港　－　第5区　防災訓練
南浜ふ頭（南4区）L2桟橋で防災訓練が実施される。
期　間　　平成13年12月4日(予備日12月5日)の1100～1130
区　域　　下記地点を中心とする半径500mの円内
[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]
(1)　34-57-59N　136-49-18E　　34-58-11N　136-49-07E
備　考　　警戒船を配備する。
海　図　　Ｗ１０５５B
出　所　　名古屋港長

１３年１２３５項　　本州南岸　－　ハンス鼻沖　魚礁設置
（四管区水路通報　13年　45号　1215項　削除）
下記地点に鋼製魚礁（縦横7m、高さ3m）が設置された。
位　置　　下記地点
[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]
(1)　34-27-22N　136-56-33E　　34-27-34N　136-56-22E
海　図　　Ｗ７３
出　所　　鳥羽海上保安部

１３年１２３６項　　本州南岸　－　大王埼北方　魚礁設置作業
下記区域で魚礁設置作業が実施される。
期　間　　平成13年12月1日～平成14年2月28日までの0800～1700
区　域　１　下記位置を中心とする半径30mの円内
[日本測地系]　　[世界測地系 WGS-84]
(1)　34-19-00N　136-53-37E　　34-19-12N　136-53-26E
２　下記位置を中心とする半径30mの円内
(2)　34-18-19N　136-53-54E　　34-18-31N　136-53-43E
標　識　　作業区域には赤旗付竹竿を設置する。
備　考　　警戒船を配備する。
海　図　　Ｗ７８
出　所　　鳥羽海上保安部

１３年１２３７項　　本州南岸　－　大王埼南西方　離岸堤工事等

下記2区域で離岸堤工事等が実施されている。

期　間　　平成14年3月25日までの0800～1700

区　域　１　下記地点を中心とする半径100mの円内

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-15-22.1N　136-51-18.3E	34-15-34.1N　136-51-07.7E

２　下記地点を中心とする半径100mの円内

(2)	34-15-09.5N　136-51-09.3E	34-15-21.5N　136-50-58.7E

標　識　　作業区域には簡易灯浮標及び赤旗付竹竿を設置する。

備　考　　(1)警戒船を配備する。

(2)潜水作業を伴う。

海　図　　Ｗ１０９０－Ｗ７８

出　所　　鳥羽海上保安部

１３年１２３８項　　本州南岸　－　熊野灘、五ヶ所港　地盤改良工事

下記地点で地盤改良工事が実施されている。

期　間　　平成14年2月28日までの日出～日没

位　置　　下記地点付近

	[日本測地系]	[世界測地系 WGS-84]
(1)	34-19.1N　136-39.8E	34-19.3N　136-39.6E

備　考　　警戒船を配備する。

海　図　　Ｗ７８

出　所　　鳥羽海上保安部

＝＝

「四管区水路通報」に関する問合わせ先

第四管区海上保安本部　水路部　監理課　図誌係

〒455-8528　名古屋市港区入船２－３－１２

名古屋港湾合同庁舎（６階）

TEL　　052-661-1611（内線315）

FAX　　052-654-2536（FAXサービス兼用）

E-mail　zushi4@cue.jhd.go.jp

第四管区海上保安本部水路部インターネットアドレス

http://www.jhd.go.jp/cue/KAN4/index.htm

海上保安庁水路部インターネットアドレス　　http://www.jhd.go.jp/

また、FAXによるポーリングサービスも行っています。

FAX番号は『０５２－６５４－２５３６』です。

なお、IDコードやパスワードは設定していません。

（ポーリング受信のモードで、上記番号にアクセスします。機種によってはパスワードの入力を求められますが、その際は適当な４桁の数を入力します。）

＝＝

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

１　平成１４年３月までは・・

・我が国の海図のうち、日本及びその周辺海域の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成１２年４月からは世界測地系で刊行しており、平成１４年３月末までに、全て世界測地系海図へ移行されます。

・日本測地系海図によるものと世界測地系海図による海図が混在しますので、使用に際しては海図に使われている測地系とＧＰＳ等の測位システムの測地系を一致させるなど十分注意されるようお願いします。

・従来の日本測地系海図は、平成１３年１０月から段階的に廃版され、平成１４年３月末までに全て廃版となります。

・水路通報及び航行警報の位置表示は、日本及びその周辺海域については原則として日本測地系と世界測地系を併記することとしています。ただし、入手情報のうち測地系が明らかでない場合、また緊急に知らせる必要がある漂流物等については、「測地系不明」として提供する場合もあります。

２　平成１４年４月以降は・・

・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は、全て使えなくなります。

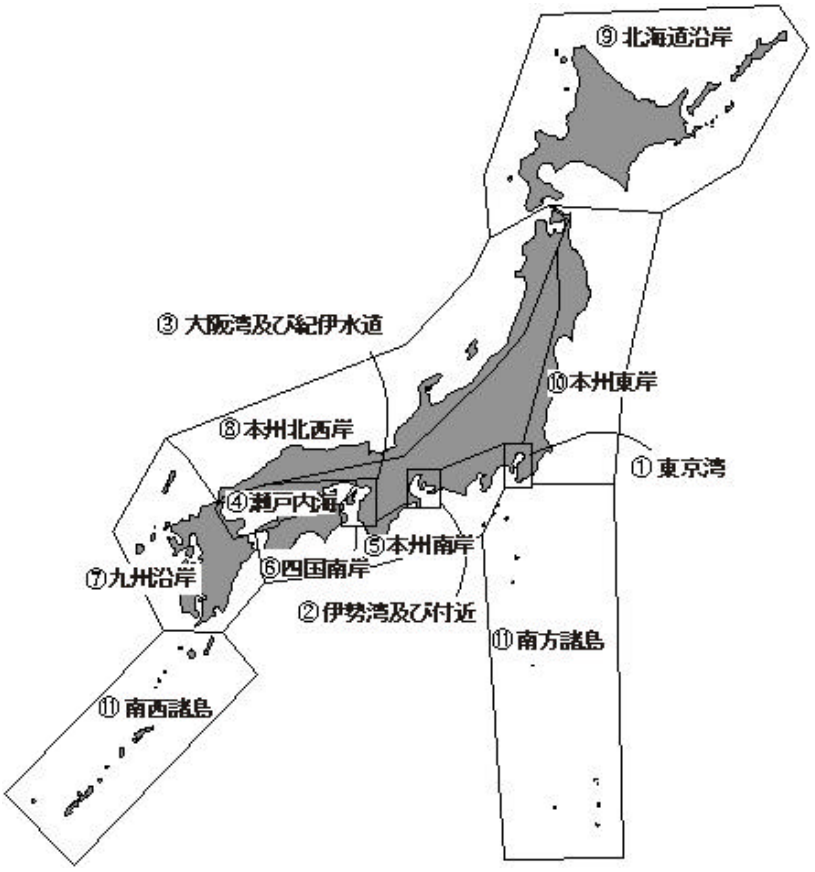
・水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

このため、

◎下図の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」（平成13年7月刊行、同14年3月改版予定）を参照のうえ、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いします。

世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、別途毎週の水路通報などでお知らせすることとしています。

廃版予定海域及び時期

時期　平成13年10月～11月
①東京湾
②伊勢湾及び付近
③大阪湾及び紀伊水道
④瀬戸内海
⑤本州南岸
⑥四国南岸
時期　平成13年11月～14年3月
⑦　九州沿岸
⑧　本州北西岸
時期　平成13年12月～14年3月
⑨　北海道沿岸
時期　平成14年1月～2月
⑩　本州東岸
時期　平成14年1月～3月
⑪　南方・南西諸島

（注）以上の他、番号5000台の海図及び一部の海図の中には廃版されていないものもありますので、詳細は水路図誌目録を参照して下さい。